

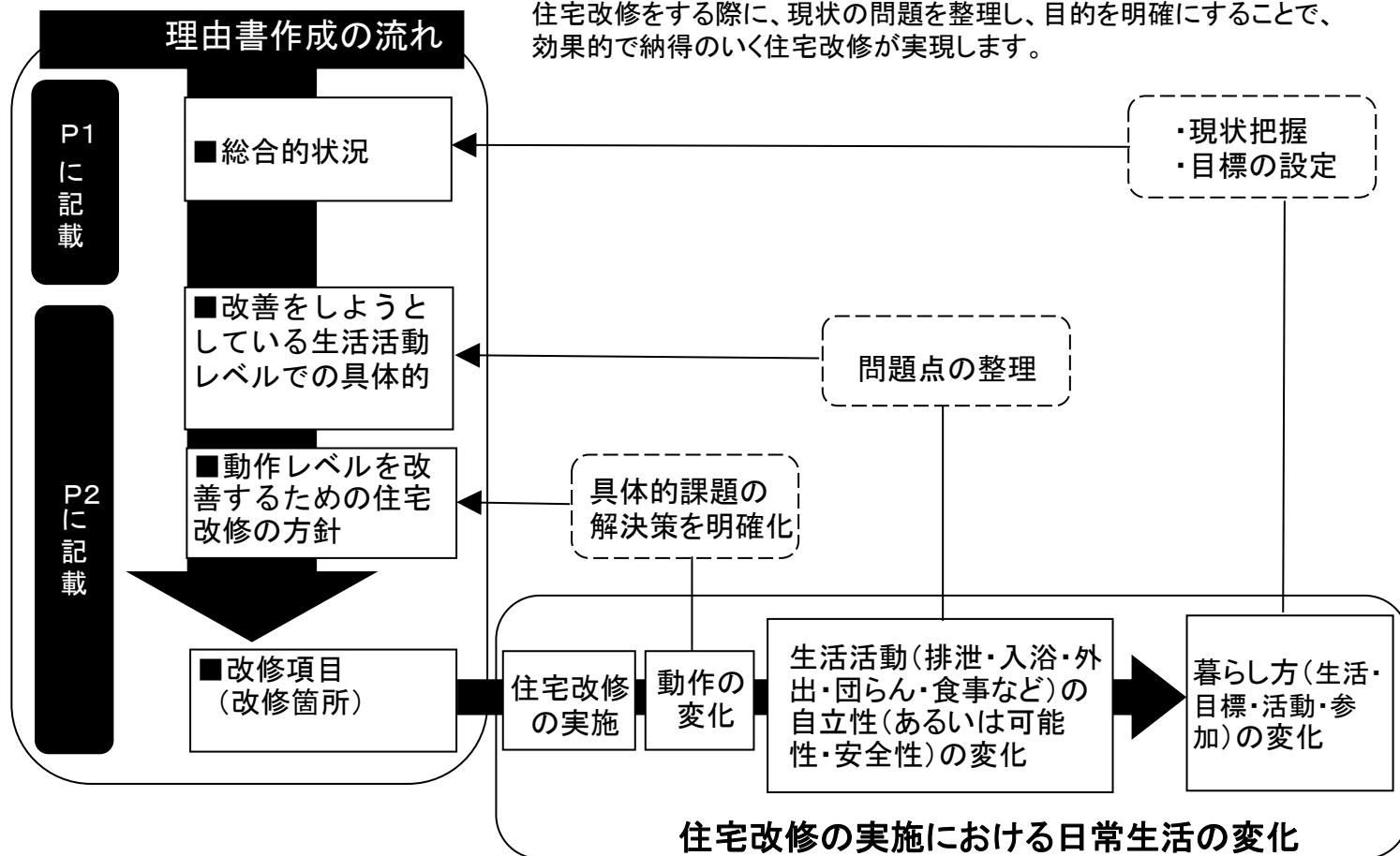
「住宅改修が必要な理由書」作成について

●「住宅改修が必要な理由書」の作成の流れ

理由書は、手順に従って作成しながら住宅改修のプランを検討するために収集すべき必要な情報が何か分かるように構成されています。

理由書作成にあたっては、住宅改修後の暮らし方を明確にすることから始まり、生活活動、動作レベルの具体的状況を把握し、最終的に改修項目や改修箇所を明確にしていきます。

住宅改修をする際に、現状の問題を整理し、目的を明確にすることで、効果的で納得のいく住宅改修が実現します。



「住宅改修が必要な理由書」の特徴

■特徴1

生活改善の目標設定から住宅改修の方針決定までには段階があり、その段階をおって作成できる

■特徴2

生活活動ごとの個々の生活動作に着目することで幅広く生活全般をチェックすることができ、困難な生活動作の改善のための方針にそって、改修項目を具体化することができる

■特徴3

住宅改修の実施により利用者の動作の変化を促し、それにより生活動作の自立性の変化が促進されます。そして、最終的には利用者の生活目標などの暮らし方の変化を実現することにつながります。

作成にあたり留意点と記入要領(P1)

留意点1. 利用者・家族の生活状況と生活上の希望について、総合的に把握する。

P1-①: 利用者の身体状況

- ・利用者の状況は、日常的に接していない者には見えにくい場合もあります。
 - 健康、疾病、日常生活動作等については利用者の了解のもと、主治医やリハビリテーションの専門職（理学療法士、作業療法士など）、担当の訪問看護師などから情報を得ることも有益です。
 - 特に疾病の状況把握については、利用者本人の生活の基調をなすものなので、関係機関と十分な連絡を取り合う必要があります。

P1-②: 介護状況

- ・どういう介護（サービス）が提供されているかが住宅改修の必要性を判断する上で重要となります。
 - 各種介護サービスの利用状況を始め、家族の介護（見守りを含む）の状況も記載します。
 - 住宅改修を行うことにより、どのような介護状況が想定されるかの記載もあるとさらによいでしょう。

P1-③: 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか

- ・介護給付の場合であれば、居宅サービス計画書第1表にしたがって、介護支援専門員が専門家の立場から利用者や家族の希望を把握する必要があります。（居宅サービス計画書第1表の中で、住宅改修に関して援助方針の記載があればそれを転記しても構いません。）
- ・利用者、家族の希望をよく踏まえた上で、リハビリテーションなどの専門家の意見も提供された上で、利用者、家族が納得する内容を取り入れましょう。利用者、家族の希望だけを取り入れて行った住宅改修では、自立支援としての効果が認められないものも少なくありません。
 - 利用者と家族の希望が必ずしも一致しているわけではないので、十分な情報収集が必要となります。
 - 利用者と家族の希望を把握した上で、利用者の身体状況や介護・住環境の状況を踏まえ、住宅改修の必要性や目的・方針について専門職の立場からの意見を示し、利用者がそれを理解し、納得した上で自己決定を行うことができるようにすることが重要です。

P1-④: 福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定

- ・福祉用具との関係から、こういった改修がおこなわれるかを判断するための項目です。
 - 改修前及び改修後に想定される福祉用具を可能な限りチェックしてください。
 - 介護保険で給付される福祉用具に限ったものではありません。
 - 改修工事で取り付ける手すり、スロープは含みせん。
- ・利用者の生活状況や介護状況を改善するためには、住宅改修と福祉用具を組み合わせることで一体的に検討することが重要です。
 - 利用する福祉用具によって、スペースの確保や段差解消の必要性が異なります。
 - 手すりやつえをどのように使い分けるかなど、具体的な生活動作の必要性に応じてリハビリテーションの専門職等に確認します。

記入要領 P1

住宅改修が必要な理由書「記入要領」

<基本情報>

| | | | | | | | | | | |
|-----|--------|--|----|---|-----------------|------------------------------|---|---|---|--|
| 利用者 | 被保険者番号 | | 年齢 | 歳 | 生年月日 | 大正 昭和 平成 | 年 | 月 | 日 | |
| | 被保険者氏名 | | | | 要介護認定 (該当に○) | 要支援 1・2 申請中 要介護 1・2・3・4・5 | | | | |
| | 住所 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|-----|--------|----|---|---|---|--------------------------|----|---|---|---|
| 作成者 | 作成日 | 令和 | 年 | 月 | 日 | 現地確認日 | 令和 | 年 | 月 | 日 |
| | 事業所所在地 | 〒 | | | | | | | | |
| | 事業所名 | | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | | | | | |
| 連絡先 | | | | | | 資格(作成者が介護支援 専門員でないとき) | | | | |

<総合的状況>

| | | | | | | | | |
|---------|--|-------------|---|-------------------------|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 傷病等 | 1. 高齢によるADL低下 2. 脳血管障害 3. 骨・関節障害 4. 内部疾患 5. パーキンソン病 6. 糖尿病 7. 骨粗鬆症 8. リウマチ 9. 認知症 10. その他 | 家族構成 | 1. 本人 2. 配偶者 3. その他 3のうち65歳以上 ()人 | P1-① 利用者の身体状況 | 例えば、移動や立上がり、姿勢保持といった生活動作に関して身体がどのような状況か記載する。屋内及び屋外での移動方法（自立歩行・つたい歩き・介助歩行・歩行器利用・車いす介助等）を記載する。さらに、屋外に関連する改修をする場合は、屋外の移動 | 福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定 | 改修前 | 改修後 |
| | 作成日における状況 | | 在宅・入院中(退院日 年 月 日頃) | P1-② 介護状況 | 各種介護サービスだけでなく、家族の介護も含めた介護状況を記載する。見守り程度の状況であっても、その内容を記載する。 | | P1-④ | <input type="checkbox"/> |
| 家屋形態 | 1. 戸建（持家・借家） 2. 集合（持家・民貸・公貸） | P1-③ | 住宅改修により、利用者及び家族は、介護状況や日常生活動作（ADL）、社会参加等、日常生活をどう変えたいと思っているのか、特に何を希望しているのか、またその効果（日常生活における動作の手段等）を記載する。具体的な改修方針や改修項目は「P2」に記載する。 | ● 利用なし | <input type="checkbox"/> | | <input type="checkbox"/> | |
| 日常生活の動線 | | | | | ● 車いす | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| | | | | | ● 特殊寝台 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| | | | | ● 床ずれ防止用具 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 体位変換器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 手すり | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● スロープ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 歩行器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 歩行補助 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 認知症老 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 移動用リ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 腰掛便座 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 特殊尿器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 入浴補助用身 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 簡易浴槽 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |

●改修前と改修後想定される福祉用具の利用状況を確認し、レ点チェックすること。利用がない場合は「利用なし」にチェックすること。

●「その他」の欄には、住宅改修に関連した介護保険給付対象外の福祉用

作成にあたり留意点と記入要領(P2)

留意点2. 改善しようとする生活動作を明確にして、具体的に何に困っているのかを記載する。

P2-①:改善をしようとしている生活動作

- ・”入浴動作”と記載しただけでは、何をどう改善したらよいかわかりません。浴室内での移動に問題があるのか、浴槽の出入りに問題があるのかでは改修の内容が大きく変わります。
- ・改善したい動作をより具体的に把握することで、始めて改修方針が見えてきます。
 - そのためには、訪問介護員や訪問看護師等から情報を得ましょう。
 - 可能であれば、利用者本人や介護者に、普段の一連の生活動作を、再現してもらってもよいでしょう。

P2-②:具体的な困難な状況

- ・困難な状況を具体的に記載しないと、どうすべきなのかという方針につながりません。
 - 利用者本人の心身状況や動作
 - 介助方法
 - 居住環境の現状
- ※例えば「寝室～トイレに段差が多く、つたい歩きでは不安」でも少し具体化されましたが、さらに、「寝室と廊下、廊下とトイレに各3cm程度の段差があり、つまづきやすい」などと具体的に状況を記載すると、改修方針が定まりやすくなります。

留意点3. 住宅改修により、生活上どのような点が改善されるのかを明確にして、具体的にどのような住宅改修が必要なのかを記載する。

P2-③-1:改修目的・期待効果

- ・住宅改修を行うことによって、困難な状況の改善にどのように役立つのか、改修の目的と期待する効果を明確にします。
- ・行った改修が本当に利用者のためになったのかを明確にしなければ、モニタリングがうまくできなくなります。
 - 目的や効果を明確にすることで、利用者や家族も納得して住宅改修に取り組むことができます。

P2-③-2:改修の方針

- ・改修目的、期待効果に沿ってどのような改修工事を行うのか、また困難な動作や状況がどのように改善されるのか、改修の方針を具体的に記載します。
 - 施工者や、必要に応じてリハビリテーションの専門職等とともにプランを検討します。
 - 現場を訪問して、改修箇所を確認します。
 - また、可能であれば、利用者実際に動作をしてもらって確認するとよいでしょう。
 - その際、福祉用具の利用も考慮します。

P2-④:改修項目(改修箇所)

- ・改修内容を工事の種類ごとに整理します。
 - 整理をすることで、住宅改修費支給対象となるものと、そうでないものを確認することができます。

記入要領 P2

住宅改修が必要な理由書「記入要領」

＜P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。＞

| | ① 改善しようとしている生活動作 | ② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください | ③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください | ④ 改修項目(改修箇所) | |
|--------|--|---|--|--|---|
| 排泄 | <input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出の出入(開閉を含む) <p>●現状の改善を必要としている具体的動作についてレ点チェックする。</p> | <p>●生活動作で困っていること、問題点について、その状況や介護の現状を具体的に記載する。</p> <p>・本当は・・・したいのだが、実際には・・・しかできないので、・・・について困っているというように具体的に記載する。</p> <p>・「動作」のレベル(例えば、「立ち上がる」「歩く」「車いすを押す」「またぐ」「段差昇降」「扉を開閉する」など)で、それがどのように困難なのかを具体的に記載する。</p> <p>・改善案の検討の際は全ての活動についてチェックが必要だが、理由書では改善しようとする活動の記載のみでよい。</p> <p>・生活のどの場面、どの動作が利用者・介護者にとって大変なのか、動作の流れに沿って1つずつ見極めること。寝たきりならば「座位が保てるか」、歩行ができれば「段差を越えられるか」などについても記載する。</p> | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <p>●①②を記入し、現状の問題点を踏まえた上で、改修目的の項目をレ点チェックする(あてはまるもの全てに)。</p> | <input type="checkbox"/> 手すりの取り付け <p>●様々な角度から検討し、決定された改修内容の項目をチェックし、詳細な内容を記載すること。 ●改修箇所は、場所だけではなく「手すり」なら、「便器</p> | |
| 入浴 | <p>●今回改修の対象でない項目にはレ点チェックする必要はない。</p> <p>●入浴・排泄・外出活動に関連して、浴室・トイレ・玄関までの移動については各活動の欄にレ点チェックする。(ただし、この場合、移動について各活動(排泄・入浴・外出・その他)に共通する内容は、②において、例えば「排泄」の欄のみに記載し、各活動の欄</p> | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <p>●各行為の困難事項を改善するために、どのような改修を行うのか、その方針を記載すること。</p> <p>・改善方法は「手すり設置」や「段差解消」という表現でなくてもよい。「つかまれる所を」「つまづかない工夫」「立ち上がりの際の支えを確保する」などの表現でもよい。</p> <p>・段差解消の場合は、「敷居を撤去して平らにする」「かさ上げ」「敷台設置」「スロープ設置」などのように、具体的に記載する。</p> <p>・可能な限り高さや位置等も記載することが望ましい。 例) 床から0cmに手すりを設置することで～</p> <p>・1つの改修項目が複数の目的のために行われる場合はまとめて記載してもよい。</p> <p>・具体的手段については利用者や家族やはもちろん、施工者や専門家と一緒に考えること</p> | <input type="checkbox"/> 段差の解消 <p>段差解消工事の場合は、工事前のどの箇所の段差が0cm、工事後0cm等、②③④欄の内容において分かるよう詳細に記載すること。</p> <p>例) 廊下とトイレの0cmの段差を解消することで～</p> |
| 外出 | <p>●「その他の活動」の欄には「排泄」「入浴」「外出」以外の活動の生活動作を記載する(例えば「調理：台所までの移動」や「洗濯：洗濯機からの洗濯物の取り出し」など)。</p> | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <p>●「その他の活動」の欄には必要に応じて付帯工事を記載する。</p> | |
| その他の活動 | | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え <input type="checkbox"/> その他 | |

P2-①

P2-②

P2-③-1

P2-③-2

P2-④

記入例① P1

住宅改修が必要な理由書

<基本情報>

| | | | | | | | |
|-----|--------|---------------|----|-----------------|------------------------------|----------------|----------------|
| 利用者 | 被保険者番号 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 | 年齢 | 72 歳 | 生年月日 | 大正 昭和 平成 | 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 |
| | 被保険者氏名 | 介護 花子 | | 要介護認定 (該当に○) | 要支援 1・2 申請中 要介護 1 ②・3・4・5 | | |
| | 住所 | 〇〇市〇〇区〇〇1-2-3 | | | | | |

| | | | | |
|-----|--------|----------------------------|--------------------------|-------------|
| 作成者 | 作成日 | 令和〇〇年 〇月 〇日 | 現地確認日 | 令和〇〇年 〇月 〇日 |
| | 事業所所在地 | 〒〇〇〇-〇〇〇〇 静岡県〇区〇〇〇 〇番〇号 | | |
| | 事業所名 | 〇〇〇事業所 | | |
| | 氏名 | 〇〇 〇〇〇 | | |
| | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇 | 資格(作成者が介護支援 専門員でないとき) | |

<総合的状況>

| | | | | | | | | |
|--------------------------------|---|---------|--|---|---|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| 傷病等 | ① 高齢によるADL低下 2. 脳血管障害 3. 骨・関節障害 4. 内部疾患 5. パーキンソン病 6. 糖尿病 7. 骨粗鬆症 8. リウマチ 9. 認知症 10. その他 | 家族構成 | ①. 本人 2. 配偶者 ③. その他 2人 3のうち65歳以上 ()人 | 利用者の身体状況 | 右大腿骨頸部骨折により人口骨頭置変換術後。 平成16年6月に廊下で転倒し入院。人口骨頭置変換術後、6月30日に退院。室内は杖でゆっくりではあるが歩行可能。ただし見守りが必要。屋外は車いすを使用。 | 福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定 | | |
| | 作成日における状況 | | ①. 在宅・ 入院中(退院日 年 月 日頃) | 介護状況 | 骨折前より長男夫婦と同居しており、排泄は1人で行うことができるが、入浴については主に長男の妻が浴槽の出入りについての介助を行っている。 日中は本人しかいない場合もある。 介護サービスは特に受けていない。 | ● 利用なし | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 家屋形態 | ①. 戸建 (持家・借家) 2. 集合 (持家・民賃・公賃) | 日常生活の動線 | 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか | 現在、長男の妻に入浴の一部介助と見守りにより何とか生活できているが、生活動作や家事(調理)なども含め自分でできることはしていきたい。できることは自分で行っていききたいとの思いを支援していく。 家屋が古く段差が多いために、住宅改修を行い、安全に生活できるようにして行く。 玄関には既に手すりと踏み台があり、1人で上がりかまちの昇降ができるので、今回は排泄と入浴動作及び移動動作について改善したい。 できればお風呂には毎日入りたい。 | ● 車いす | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 玄関 - 居室 - 台所 廊下 - トイレ 浴室 | ● 特殊寝台 | | | | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 床ずれ防止用具 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 体位変換器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 手すり | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● スロープ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 歩行器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 歩行補助つえ | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 認知症老人徘徊感知機器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 移動用リフト | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 腰掛便座 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 特殊尿器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 入浴補助用具 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● 簡易浴槽 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | ● その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |

記入例① P2

住宅改修が必要な理由書

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

| | ① 改善しようとしている生活動作 | ② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください | ③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください | ④ 改修項目(改修箇所) |
|--------|--|---|---|---|
| 排泄 | <input checked="" type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 便座からの立ち座り (移乗を含む) <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他() | ・居室からトイレの移動は、杖歩行だが杖を立てかける適切な場所がなく、また、歩行バランスも若干不安定で「見守り」が必要。 ・ドアが開き戸なので開閉時、後ろに下がることになり重心が傾いて不安定である。 ・便座からの立ち上がりの際に、支持する場所がないため、介助が必要。 | <input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取り付け 居室出入口に縦手すり 廊下には出入口縦手すりに連続してトイレまで横手すり 便器横両側壁面にL型手すり 衣服着脱用と脱衣室の移動に脱衣室横壁に横手すり 浴室内の移動経路にあたるシャワー側に横手すり |
| 入浴 | <input checked="" type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input checked="" type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴室内の移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他() | ・居室から浴室への移動は「排泄」と同じ。 ・脱衣室内は狭いものつかまる場所がないため、着脱時バランスを崩しひっくりかえってしまったことがある。本人は転倒の不安があるため家族に「見守り」を頼んでいる。 ・浴室内では杖は使えず、つかまる場所がないため、移動に不安がある。 ・浴槽の50cmの縁高を1人でまたぐことができず、介助を必要としている。 | <input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input checked="" type="checkbox"/> 段差の解消 廊下3cmかさ上げ 浴槽をエプロン高さ40cm、深さ50cmのものに取替え <input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床または通路面の材料の変更 |
| 外出 | <input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他() | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input checked="" type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え トイレの開き戸を引き戸へ取替え |
| その他の活動 | 台所までの移動、姿勢保持 | 杖で何とか台所へは行けるが、廊下と台所の所に段差が3cmあるため転倒の危険がある。歩行バランスが若干不安定なため、杖が段差にひっかかりあやうく転倒しそうになった経緯もあり移動に不安がある。 | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input type="checkbox"/> 和式便器から洋式便器への便器の取替え <input type="checkbox"/> その他 |

記入例② P1

住宅改修が必要な理由書

<基本情報>

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|---------------|----|-----------------|------------------------------|----------------|----------------|-----|----------|----------------------------|-------|-------------|--|
| 利用者 | 被保険者番号 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 | 年齢 | 76 歳 | 生年月日 | 大正 昭和 平成 | 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 | 作成者 | 作成日 | 令和〇〇年 〇月 〇日 | 現地確認日 | 令和〇〇年 〇月 〇日 | |
| | 被保険者氏名 | 保険 花子 | | 要介護認定 (該当に〇) | 要支援 1・2 申請中 要介護 1・2・3・4・5 | | | | 事業所所在地 | 〒〇〇〇-〇〇〇〇 静岡県〇区〇〇〇 〇番〇号 | | | |
| | 住所 | 〇〇市〇〇区〇〇4-5-6 | | | | | | | 事業所名 | 〇〇〇ケアプランセンター | | | |
| | | | | | | | | 氏名 | 〇〇 〇〇〇 | | | | |
| | | | | | | | | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇 | 資格(作成者が介護支援 専門員でないとき) | | | |

<総合的状況>

| | | | | | | | | | | |
|---------|--|---------------|--|---------------------------|---|------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----|-----|
| 傷病等 | 1. 高齢によるADL低下 ② 脳血管障害 ③ 骨・関節障害 4. 内部疾患 5. パーキンソン病 6. 糖尿病 7. 骨粗鬆症 8. リウマチ 9. 認知症 10. その他 | 家族構成 | ① 本人 2. 配偶者 3. その他 人 3のうち65歳以上 ()人 | 利用者の身体状況 | 脳梗塞、両変形性膝関節症。 平成16年5月4日、A病院に入院し、脱水による脳梗塞との診断を受けたが麻痺はなく、6月1日に退院。現在、起き上がりはものにつかまれば可能。立ち上がり時に左膝疼痛あり。屋内歩行はゆっくりだが、つたい歩きが可能。屋外移動は車いすを介助により使用。リハビリにて回復の可能性あり。 | 福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定 | | | 改修前 | 改修後 |
| | 作成日における状況 | | 在宅・入院中(退院日 年 月 日頃) | 介護状況 | 独居だが、同一敷地内に長女夫婦が居住。近隣に長男家族が居住。 長女、長男が交代で介護可能。今は排泄について、夜間はポータブルトイレを利用している。退院後まもないため、入浴は、訪問入浴を週2回利用している。 特に上がりかまち段差の昇降は介助がないと難しい。 | ● 利用なし | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| 家屋形態 | ① 戸建 (持家・借家) 2. 集合 (持家・民賃・公賃) | | | 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか | トイレで排泄させたい。 もう少しばらけて体調が落ち着いたら、入浴については通所介護の入浴利用に変更し、休日はバスボードの利用で長男長女による介助入浴の負担の軽減を図る。 外出に関しては、長男長女の援助を受けることとするが、今後、通所介護リハビリテーションへの送り出し時も含めて、外出時の介護負担を軽減したい。 脱水に留意し、在宅生活を長くできるよう配慮する。 福祉用具と住宅改修を導入することにより、排泄の自立を第1目標とし、さらに介護者の希望である通所介護時や、休日の外出時の負担軽減を図り、外出の機会の増加を検討していく。 | ● 車いす | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| 日常生活の動線 | 玄関 - 居室 - 廊下 - トイレ | | | | | ● 特殊寝台 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | 台所 浴室 | | | | ● 床ずれ防止用具 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 体位変換器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 手すり | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● スロープ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 歩行器 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 歩行補助つえ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 認知症老人徘徊感知機器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 移動用リフト | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 腰掛便座 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 特殊尿器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 入浴補助用具 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● 簡易浴槽 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |
| | | | | | | ● その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | |

記入例② P2

住宅改修が必要な理由書

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

| | ① 改善しようとしている生活動作 | ② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください | ③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください | ④ 改修項目(改修箇所) | |
|--------|--|---|--|--|---|
| 排泄 | <input checked="" type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 便座からの立ち座り(移乗を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・移動はつたい歩きで何とか可能。左膝に痛みが生ずることあり。居室から廊下に3cmの段差があり、段差の昇降が不安定。</p> <p>・便器への立ち座り及び衣服の着脱はつかまるものがないため困難。特に立ち上がり動作に苦慮している。</p> <p>・出入口にもつかまる所がないので、扉の開閉動作が危なっかしい。</p> | <input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・居室と廊下にある3cmの段差を解消することで、安全な歩行ができるようにしたい。居室とトイレの動線には連続してつかまれるものが必要。</p> <p>・ドアの開閉時のために手すり設置。</p> <p>・トイレ内には、便器への立ち座り及び衣服の着脱を容易にするための工夫をする。</p> | <input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取り付け <p>居室とトイレ出入口に縦手すり 廊下には出入口縦手すりに連続してトイレまで横手すり トイレ内立ち座り及び衣服着脱用に便器横に縦手すり(ペーパー側)</p> <p>上がりかまち横壁面</p> <p>玄関扉付近の内外壁面</p> <input checked="" type="checkbox"/> 段差の解消 <p>廊下3cmかさ上げ</p> <p>上がりかまちに10cm3段の踏み台設置</p> <input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床または通路面の材料の変更 |
| 入浴 | <input checked="" type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入(扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・居室から浴室までの移動は「排泄」と同じ。</p> <p>・浴槽をまたぐ際に転倒の不安があり危険。</p> | <input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・居室から浴室までの移動は「排泄」と同じ。</p> <p>・バスボードを利用して安定して浴槽に入れるようにする。</p> | <input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床または通路面の材料の変更 |
| 外出 | <input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input checked="" type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input checked="" type="checkbox"/> 出入口の出入(扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・上がりかまちに40cmの段差があり、介助がないと昇降できないので、外出したい時に困っている。</p> <p>・玄関の扉の開閉時につかまる所がないので、動作が不安定。</p> | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <p>・上がりかまちに縦手すりと踏み台設置により、上がりかまちの昇降を1人で行えるようにする。</p> <p>・玄関扉の内と外の壁面に手すりを取り付けることにより、扉の開閉を安定して行えるようにする。</p> | <input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え |
| その他の活動 | | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | <input type="checkbox"/> 和式便器から洋式便器への便器の取替え <input type="checkbox"/> その他 | |

記入例③ P1

住宅改修が必要な理由書

<基本情報>

| | | | | | | |
|-----|--------|-------------|----|------|-----------------|------------------------------|
| 利用者 | 被保険者番号 | ○○○○○○○○○ | 年齢 | 60 歳 | 生年月日 | 大正 昭和 平成 ○○年 ○○月 ○○日 |
| | 被保険者氏名 | 住宅 太郎 | | | 要介護認定 (該当に○) | 要支援 ①・2 申請中 要介護 1・2・3・4・5 |
| | 住所 | ○○市○○区○○1-2 | | | | |

| | | | | |
|-----|--------|-----------------------------|--------------------------|-------------|
| 作成者 | 作成日 | 令和○○年 ○月 ○日 | 現地確認日 | 令和○○年 ○月 ○日 |
| | 事業所所在地 | 〒○○○-○○○○ 静岡県○○区○○○ ○番○号 | | |
| | 事業所名 | ○○○居宅介護支援事業所 | | |
| | 氏名 | ○○ ○○○ | | |
| | 連絡先 | ○○○-○○○○ | 資格(作成者が介護支援 専門員でないとき) | |

<総合的状況>

| | | | | | | | | | | |
|---------|---|--------------|---|---|--|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 傷病等 | ① 高齢によるADL低下 2. 脳血管障害 3. 骨・関節障害 4. 内部疾患 5. パーキンソン病 6. 糖尿病 7. 骨粗鬆症 8. リウマチ 9. 認知症 10. その他 | 家族構成 | ① 本人 ② 配偶者 3. その他 人 3のうち65歳以上 ()人 | 利用者の身体状況 | 高血圧症の診断であるが、加齢に伴う、全身の筋力低下と立位・歩行のバランス低下がある。 移動については、屋内はゆっくりではあるもののつかまらないで歩ける。屋外では杖歩行。転倒の経験が数回ある。 ADLは更衣のみ一部介助で他は自立しているが、不調時は見守り、声かけが必要。 | 福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定 | | 改修前 | 改修後 | |
| | 作成日における状況 | | ① 在宅・ 入院中(退院日 年 月 日頃) | 介護状況 | 妻と2人暮らし。妻は高血圧症だが健常である。 時々娘が遠方より様子を見に来る。 現在、介護サービスは利用していない。 | ● 利用なし | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 車いす | <input type="checkbox"/> |
| 家屋形態 | ① 戸建 (持家・借家) 2. 集合 (持家・民貸・公貸) | 日常生活の動線 | 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか | 自宅敷地内で転倒を繰り返しており、外出意欲が低下している。 幸いにも今まで骨折等はしていないが、再び転倒して骨折でもしないか、本人、妻ともに心配している。自宅内でも横になっていることが多く、活動が低下傾向にある。 昔から囲碁クラブへの参加のためよく外出していたので、動線を整備することで安全性を確保し、身体的・精神的負担の軽減を図り、生活に活気をもたせ、現状の身体機能を維持したい。 | ● 特殊寝台 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 床ずれ防止用具 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 日常生活の動線 | 玄関外 - 玄関 - 居室 - 台所 - 廊下 - トイレ 浴室 | ● 体位変換器 | <input type="checkbox"/> | | <input type="checkbox"/> | ● 手すり | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ● スロープ | <input type="checkbox"/> |
| | | ● 歩行器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 歩行補助つえ | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ● 認知症老人徘徊感知機器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ● 移動用リフト | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 腰掛便座 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 特殊尿器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ● 腰掛便座 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● 入浴補助用具 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ● 簡易浴槽 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ● 特殊尿器 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ● その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | | |
| | | ● 入浴補助用具 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | | | | | |
| | | ● 簡易浴槽 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | | | | | |
| | | ● その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | | | | | |

記入例③ P2

住宅改修が必要な理由書

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

| ① 改善しようとしている生活動作 | | ② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください | ③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください | | ④ 改修項目(改修箇所) |
|------------------|--|--|---|---|---|
| 排泄 | <input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 便座からの立ち座り <small>(移乗を含む)</small> <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他() | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | | <input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取り付け 玄関ポーチから道路までの連続手すり ----- ----- ----- ----- |
| 入浴 | <input type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴室での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・洗髪を含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他() | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | | <input checked="" type="checkbox"/> 段差の解消 25cm2段を10cm5段の階段に変更 ----- ----- <input type="checkbox"/> 滑り防止等のための床または通路面の材料の変更 ----- ----- |
| 外出 | <input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他() | 敷地外と玄関との高低差が大きく、駐車スペースを兼ねたスロープと25cmの段差2段を通っての動線で手すりもないため、不安定で転倒の危険が高い。 | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | 段差を5段の階段にし、玄関から敷地外まで連続した手すりを設置することで、安全性が向上し、本人の身体的・精神的負担も軽減される。 | <input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え ----- ----- <input type="checkbox"/> 和式便器から洋式便器への便器の取替え ----- ----- <input type="checkbox"/> その他 ----- ----- |
| その他の活動 | | | <input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他() | | <input type="checkbox"/> 手すりの取り付け ----- ----- <input type="checkbox"/> その他 ----- ----- |